「廃止措置技術セミナー」開催のご案内

若狭湾エネルギー研究センターでは、原子力発電所の業務従事者や大学生を対象として、廃止措置 に関する知識を深めて頂くため、国内外の廃止措置の専門家、事業者をお招きし、廃止措置の工事実績 や技術等を学んで頂くセミナーを開催することといたしました。

今回は、米国の廃止措置について精通する研究者にお越し頂き、貴重な経験をお聞きできる機会と なっております。またセミナー翌日には、希望者を対象に、日本原子力研究開発機構ふくいスマートデコ ミッショニング技術実証拠点を利用した廃止措置工事の仮想体験実習も行います。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時 : 令和元年12月12日(木) 9:00~17:00 (仮想体験実習は12月13日に実施)

2. 開催場所 : 若狭湾エネルギー研究センター(実習は原子力機構ふくいスマートデコミッショニング技術実証拠点)

3. 募集人数 : 30名(先着順)

4. 参加費:無料(交通費は各自で負担下さい。)

5. 実施内容 :

(国内の廃止措置の現状と課題)

国内廃止措置の課題、廃止措置に関わる地元企業の役割や放射性廃棄物の処分を紹介します



①柳原 敏

(福井大学附属国際原子力工学研究所) 「廃止措置の課題と地元企業の役割」



②渡邊 直子

(北海道大学 大学院工学研究院) 「廃止措置における放射性廃棄物処理 ▮処分」

(国内外の廃止措置の実績)

国内外プラントの廃止措置の工事実績や技術、現状の取り組み等について紹介します



3 Larry Boing

(ANL[米国アルゴンヌ国立研究所] 廃止措置トレーニングコース責任者) 「米国の発電所における廃止措置の 状況と課題および技術者の育成計画」



4原 茂樹

(関西電力 廃止措置技術センターCM) 「国内の発電所における廃止措置の状況」

(パネルディスカッション)

パネリストと受講者もまじえて廃止措置に関する質疑応答も実施します

司会 : 川崎大介(福井大学)

パネリスト:・柳原 敏 •渡邊 直子

> Larry Boing •原 茂樹

(廃止措置工事の仮想体験:セミナー参加者で希望者のみ)

複合現実感(MR)システムを利用し、廃止措置工事の仮想体験を実習 します (定員 10 名)



昨年度のパネルディスカッション



仮想体験実習のイメージ

本セミナーは、令和元年度経済産業省「原子力の安全性向上を担う人材の育成事業」の支援により実施しています。



THE WAKASA WAN ◆お問合せ 公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター

お申込先 福井県国際原子力人材育成センター 国内人材育成グループ

〒914-0192 敦賀市長谷64号52番地1 電話:0770-24-7274 FAX:0770-24-7288

Eメール :jinzai@werc.or.jp

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター 行 FAX 0770-24-7288

社会人向け研修 参加申込書

							申込日: 令和	年	月	日
	(フリガナ)									
会社名										
	(フリガナ)									
事業所名										
(工場名)										
	Ŧ								本社	
所在地									り ・ 🗌 県	L AL
									· /	V/1
担当窓口	(担当者名))			(電 話)					
* 1					(FAX)					
					(E-mail)					
研修番号/	名称/開催日				受 講	者				
研修番号		職種		(フリガナ)					食事希望	! * 2
名称			気	T 4						¬ , ,
			装 械	氏 名					□ あり・[なし
		その他	7/24	生年月日*3		住所	(身分証明書記載の住	:所) * 3		
		()							
開催日		経験年数	年	(備 考)						
研修番号		職種		(フリガナ)					食事希望	! * 2
名称			気 装	氏 名					あり・[7 +21
			表 械	14						
		その他		生年月日*3		住所	(身分証明書記載の住	所) * 3		
		()							
開催日		経験年数	年	(備 考)						
研修番号 名称		職種		(フリガナ)					食事希望	! * 2
1 □ 1/1\1			気 装	氏 名					│ │	コなし
			械							
		その他	,	生年月日*3		住所	(身分証明書記載の住	所) * 3		
		()	/ HIL - Lw \						
開催日		経験年数	年	(備 考)					A 古 3 台	1.1. 0
研修番号 名称		職 種 □ 電	気	(フリガナ)					食事希望	£* 2
- F1.1.1			装	氏 名					あり・[一なし
		□ 機	械		,					
		その他		生年月日*3		住所	(身分証明書記載の住	所) * 3		
		(VZ EA FE W)	/ /++: -+x.\						
開催日		経験年数	年	(備 考)						

- *1 受講受付完了のお知らせ等をご案内させていただきますので、必ずご記入をお願いします。
- *2 若狭湾エネルギー研究センター、大飯発電所での研修は利用できる食事施設はありません。ご自身でご用意ください。次の会場にて昼食をとる場合は、事前予約が必要です。食事代は個人負担となります。
 - ・日本原子力発電 敦賀総合研修センター(昼食;400円消費税抜)
 - ※Ⅲ-5-1「原子力設備保全技術向上研修」、Ⅲ-9-1「原子炉施設廃止措置実践研修」第1回・第2回
- *3 Ⅲ-9-1 「原子炉施設廃止措置実践研修」を申し込まれる場合は必ず記入して下さい。発電所見学の手続きに 必要です。
- ※参加申込書は、ホームページからダウンロードいただくか、コピーしてお使いください。 http://www.werc.or.jp/training/atom/